

トラベルバディ

travel badi!

美味しい台湾を探しに♥
台北／西門紅楼広場の旅

モデル／RYO・HOWARD　写真／EISUKE
企画・構成・取材／HIRO　デザイン／EMF　取材協力／株式会社PINK　www.loveandtravel.co.jp

台湾の色は温かな赤い色。温かい人たちの優しさの色。

アジア屈指の世界都市・台北。そこにはどんな楽しみがあるのだろう？グルメも観光も、ゲイ遊びも欲張れる街には、どこか心和む「昭和の日本」が見え隠れし、新旧入り混ざった街並を歩いていると、温かい風が存在しているように感じられた。その風は一体何なのだろうか。その風は台湾の優しさなのだろうか。

ビルの谷間にあるお寺は賑やかな若者の街、西門町の一角にひっそりと佇み、日本統治時代には弘法大師を祀る日本のお寺だった名残があった。異国の地で祀られる弘法大師、何だか面白い。お参りの仕方は分からなかったけど、とりあえず見よう見まねで手を合わせた。

夜、赤い提灯が辺りを照らし出すと、まるで神隠しにでもあったかのような不思議な世界へと導かれた。タイムスリップをしてしまったかのような風景の九份の阿妹茶酒館を背に、一段一段、曖崎路の石段を登っていった。そうして幻想を彷徨い気がつくと夜市の人通りのど真ん中で、美味しそうな小吃（シャオチー）の匂いに心奪われている自分がいた。

台湾はまるで僕の故郷のような、優しい風のようだ。その風は昔から今へと吹いて、新しい社会を作り上げていく。それでもそこに暮らす人々の心は変わらないでいる。そんな台湾には、いろんな楽しみ方がたくさん詰まっているようだった。











デザイナーやアーティストたちの小さな店が軒を連ねる細い路地・裏東区。革製品屋、アクセサリー屋、洋服屋などが並び、可愛い雑貨屋や小物にわくわくが止まらない。

「台北101」の周りは近代的で綺麗な建物が並ぶショッピングエリア。レンタルバイクもあるので近くを散策するのにも便利。ゲイ御用達のカフェ&カルチャーセンター「誠品書店」もすぐ近くに。

新旧入り乱れる賑やかな街 台北・西門町〜国父記念館周辺

台北市街を一望できる高さ５００メートルを誇る超高層ビル、「台北１０１」は何だかカッコ良かった。ビルを遮る建物はなく、遠くからでもその存在感が際立った。ドバイのブルジュ・ハリファに抜かれるまで世界一の超高層建築物だったっけ？歩き疲れてお洒落なカフェを探していると、「台北天后宮」に辿り着いた。お寺と言えば、「龍山寺」が有名だが、ここは静かで地元の人たちが数人お参りしている程度だった。新しい建物が軒を連ねる賑やかな街にある、ひとつの歴史。西門町の一角で、落ち着いて台湾の文化を垣間見ることができる「台北天后宮」はなんだかとても気持ちが良かった。

アートや流行にも敏感な台湾の桃園空港には、カラフルで面白いキャラクターの斬新なアートがロビーを埋め尽くしていた。



「台北天后宮」の入口は狭いが中へ入ると奥行きが広くなり、小さな動物園が登場。水の流れる音がとても心地良く、納涼気分。

西門駅の交差点はファッショントレンドの高層ビルが目立つ。毎年恒例の台湾パレードの集合場所でもあるゲイ御用達エリア。





台北縣永和市には恋に悩んでいるゲイのために開山されたお寺「威名堂兎兒神殿」がある。兎兒神というゲイの恋愛の神様が祀られている。



九份 ●「千と千尋の神隠し」のモデルともなった台湾北部、台北県瑞芳鎮にある山あいの町は、ノスタルジックな風景で現地を訪れる誰をも魅了してくれる人気観光スポット。



烏来 ●トロッコやロープウェイ、タイヤル族の踊りなどが楽しめるリゾート温泉地。青い山、青い川が眺められ、風光明媚な場所である。硫黄の匂いが漂わない美人湯として知られる。



龍山寺 ●最も歴史がある万華地区にある古いお寺で、複数の神様が祀られている。必ず参拝しなければならない神様が、御本尊にある木製の観音菩薩なので要チェック。

世界四大博物館の一つに数えられている「故宮博物院」や、故・蒋介石の偉業を紀念して建てられたモニュメント「中正紀念堂」、東洋のベニスといわれる「淡水」、千と千尋の神隠しの街のモデルにもなった「九份」など、台湾は僕を全く飽きさせない。今回は、台北ファッションやトレンドに昔ながらの老舗小吃店など、いろんな楽しみ方ができる台湾の原宿・西門町から国父記念館周辺を散策することにした。

ちなみに忠孝復興駅、忠孝敦化駅、国父紀念館駅あたりは地元で頂好（ディンハオ）と呼ばれ、大きなデパートやファッションブランドが並ぶ華やかな通り。その裏路地には、オシャレなカフェや最先端のファッションを扱う小さなショップが点在する裏東区と呼ばれる日本でいう裏原宿で、台湾オリジナルブランドの雑貨や小物に目を奪われた。買い過ぎには注意してそのまま東へ歩く。





食べなきゃ損!? 地元の味を知るB級グルメ

「ICE MONSTER」に「棉花甜シリーズ」も登場。氷までマンゴーの味がするかき氷もあってかなり最強。マンゴー＝台湾ってイメージだね。

小籠包や担々麺はもちろん食べなきゃ損だけど、僕の目当ては台湾スイーツだ。台北市内を歩いているとどこでも目にするのが「雪花氷（チャーミースノーアイス）」。国父紀念館駅から歩いて5分くらいのところにある「ICE MONSTER」はマンゴーかき氷で有名な老舗らしい。米旅行雑誌「トラベル&レジャー」では世界で最も美味しいスイーツのひとつとしても紹介されるほどで、ひと口含むだけで口の中でふわっととろける不思議な氷の食感が魅力。確かにこれはハオチー過ぎて、テンションがマックスになってしまうよ～（嬉泣）。

グルメ好きの僕の楽しみは台湾の朝ご飯と牛肉麺（ニュウローメン）を食べること。

台湾では外食主義で朝食専門店や屋台なども多く、行った先々で家庭の味のように違うお粥が堪能できる。だから敢えてリサーチはしないのも僕流ってとこ。その中で今一番ハマっているのが、魯肉（ルーロー）という豚の角煮。ってこれはお粥じゃないんだけど（笑）、すごく柔らかく煮込んだ角煮がご飯の上に乗って、そこにたっぷりの煮汁が掛けられている。う～ん、堪らないこちそうだ。

長時間煮込んだ牛肉麺。麺のコシと弾力が味わえるボピュラーな一品も僕を元気にしてくれる。メニューを頼むときは必ず、ハチノス入りにしてもらう。クチュクチュした内臓の食感が何だか面白い。あ～台湾、なんでどれも美味しく感じるんだろう。特に高級なグルメじゃなくて良い。現地の人が普段食べているメニューにこそ、美味しさの秘訣があるように感じられる。



朝食店のカウンターに並ぶ美味しそうな具材から、食べたいものをチョイス。お店のおじさんがオススメだと言った魯肉飯は素朴な見た目とは違い絶品! ご飯にまで染みた煮汁が朝ご飯なのに何杯でもおかわりができるほどの美味さ。





西門町だけでもたくさんすぎるほど軒を連ねる牛肉麺屋さん。どこのお店もハズレはないというくらいの美味さがポイント。見た目以上にこってりしていなく、さっぱり。最近ではトマトベースの酸味の効いた牛肉麺も人気を集めている。





タケノコサラダ ●茹でて冷やしたタケノコに台湾マヨネーズかけたポピュラーな一品。予想以上にシャキシャキした食感と甘いマヨネーズの絶妙なコラボがヤミツキに!?



草莓酥（ツァオメイスー） ●台湾の定番スイーツといえばパイナップルケーキだが、カラフルなマーブル模様がキュートな焼き菓子もオススメ。苺味の酸味が爽やか。



パン ●意外と台湾のパンは絶品ばかり。「Hogan Bakely（哈肯舖）」には、2010年度の世界麺包大師賽でグランプリを獲得した世界一のパンがあるのでぜひ味わってみて。

台北人気四大夜市の小吃巡り

美味しい珍味に出会えるB級グルメの宝庫!! 屋台天国の台北で人気の小吃を堪能しよう!! ※小吃（シャオチー）とは、お店や屋台などで食べる中華の一品料理のこと。

剣潭駅 から徒歩5分／士林夜市

台北最大規模を誇る夜市。広い範囲に様々な屋台やお店が無数にひしめき合い、平日でも深夜の1時～2時まで大勢のお客さんで賑わいを見せる。行列ができないお店がないほどの混雑ぶり。





香腸／シャンチャン

大きくて太く誰もが驚くほどのボリューム。炭火で香ばしく焼いた大香腸に、薄切りニンニク、キュウリを組み合わせて食べる。60元（日本円約170円）





鶏排／シーパイ

代表的な名物グルメ。長さ30センチを超え、一日3000羽以上を売り上げる人気の揚げ物。漢方に漬け込んだ鶏肉は香ばしく、ジューシーな歯ごたえ。55元（日本円約160円）

公館駅 から徒歩5分／公館夜市

近くに台湾大学があることから学生や若者で賑わう夜市で有名。洋服屋やCDショップなどの間をぬって屋台が並ぶので、買い物ついでに立ち寄るのが便利。



珍珠奶茶／ジェンチュウナイチャ

タピオカミルクティーの呼び名でお馴染みの台湾の代表的なスイーツ。黒糖でグツグツ似たタピオカの食感が面白く、お茶の変わりにミルクを入れる。30元（日本円約85円）





割包／グワバオ

豚肉の角煮、ピーナッツ粉、酸菜漬け、パクチーを蒸しパンに挟んだ台湾風ハンバーガー。濃厚な肉汁がパンに染み込んだ飽きのこない美味しさ。50元（日本円約140円）

景美夜市／景美駅 から徒歩5分

何百軒という屋台が集まった30年あまりの歴史がある夜市。伝統的な屋台料理が低価格で楽しめ、屋台は四角形のエリアの中に全部集められているので分かりやすい。





蚵仔煎／オアチェン

甘辛のソースをたっぷりかけて食べる新鮮な牡蠣と野菜入りオムレツ。大きいサイズで食べごたえ充分ながら、ヘルシーな一品。45元（日本円約125円）





刨氷／パウピン

台湾では言わずと知れたかき氷。芋や小豆などの豊富なトッピングを自分の好みに合わせてチョイス。季節問わず一年中、人気のあるスイーツ。40元～ 50元（日本円約110円～ 140円）

生煎包／ションジェンパウ

挽き肉の具を小麦粉の皮で包み、鉄板で蒸し焼きにした逸品。皮はモチモチ、中は豚肉とキャベツの食感が堪らない。10元（日本円約28円）



大橋頭夜市（延三観光夜市）／大橋頭駅 から徒歩5分

観光客がほとんど訪れない大小105軒の店や屋台が並ぶ台北ーディープなローカル夜市。車とバイクが行き来する4車線の両側に位置する屋台エリア。





肉粽／バーツァン

食材にこだわった特選豚肉、彰化塩卵黄、エビをくわえた香ばしいチマキ。通常のチマキよりも大きくボリューム満点で大橋頭夜市の名物のグルメのひとつ。小腹が空いたらコンビニのおにぎりよりも、このチマキひとつで充分すぎるくらいの満足感。50元（日本円約140円）

1元=3.3円（2013年8月現在）

1 小熊村



紅楼広場の元祖はココ

紅楼広場に1番最初にオープンした80席あるゲイのオープンカフェ。メディアで取り上げられることも多く、店名とは関係なく男女やジャンルにとらわれず誰でも楽しめるのがポイント。●平日13:00～01:00／金土日13:00～02:00

2 渋谷歩道



紅楼一ホットな場所

白と黒と赤を基調としたオープンカフェ。日本好きなスタッフが多く、梅や巨峰などの実が入った和風カクテルなども用意。お客さんを喜ばせるサプライズギフトやユニークな演出もある。●平日17:00～01:00／土日17:00～02:00

3 G-2 PARADISE



外国人観光客に人気

紅楼の中でもひと際小さいゲイバーながら、日本語・英語・韓国語に対応可能なので、パレードや各イベントに参加する外国人観光客の人気を集めている。国際交流の場としてもオススメ。●平日17:00～01:00／土日17:00～01:00

4 牡丹



紅楼最大のゲイバー

250席を超える紅楼最大のオープンカフェ。平日から仕事帰りのサラリーマンなどで盛り上がり、賑やかな様子はすぐ見て分かる。とりあえず迷ったらココ。日本語メニューもありなのが嬉しい。●平日15:00～02:00／土日15:00～02:00

5 DALIDA



クラブラウンジバー

DJブースを常設したクラブラウンジスタイルのカフェバー。スタッフにイケメンが多いことでも有名で、お店の人気メニューは清涼感とさっぱりな喉ごしがクセになるモヒートカクテル。●平日19:30～02:00／土日19:30～02:00

6 Allycat's



本格的イタリアンピザ

豊富な具材と濃厚なチーズが絡まるピザと種類豊富なビールが堪らない。さらにお客さんの好みに合わせたオリジナルピザも注文でき、食べたい具材だけの欲張りな一皿が堪能できる人気店。●平日18:00～24:00／土日18:00～02:00

7 G-MiXi



ガチムチ好きはココ

ガチムチ系～デブ系が中心に集まるゲイバー。客席が近いこともあり、隣のお客さんともすぐに仲良くなれ出会いの場としても人気が高い。日本語が話せるスタッフも多数在籍中。●平日17:00～02:00／土日17:00～02:00

8 COSBY TAIPEI



ミックスバーガー路王

ステーキを中心としたアメリカ風のハンバーガー店。肉汁が溢れるミックスバーガー路王が人気で、ボリューム満点。1日3食限定の特製厚切ステーキもあるので、ぜひ食べてみて。●平日17:30～24:30／土日17:30～24:30

9 RED



オリジナルカクテルを

こじんまりでスタッフとゆっくり会話を楽しみたい方にオススメのゲイバー。店長が考案したはちみつやミルク系のお酒を合わせた甘いカクテル「小熊維尼（くまのプーさん）」が人気!?　●平日19:00～02:00／土日19:00～02:00

10 SOL



スペイン風カフェバー

パエリヤやシュラスコなどの串焼きを中心に、味付けの濃いお酒に合うメニューが豊富なスペイン風カフェバー。昼からオープンしているので、ランチタイムにもオススメ。●平日12:00～02:00／土日15:00～02:00

11 MIDTOWN LOUNGE



カジュアルNY風で

お客の7割はストレートやアメリカ・ヨーロッパ各地の観光客。白人好きにオススメ。飲み放題プランもあるので、友達とわいわい騒ぐパーティ会場としても利用が可能。テラス席も完備。●平日18:00～02:00／土日18:00～02:00

12 2F ROOM CLUB



カラオケで騒ごう!

常に台湾のゲイミュージックが流れ、ひと際楽しそうな空間が目立つ紅楼唯一のカラオケバー。週末になるとさらにお店が騒がしく盛り上がり、他店からのお客さんもついつい歌いにくるほど。●平日18:00～23:00／金土18:00～02:00

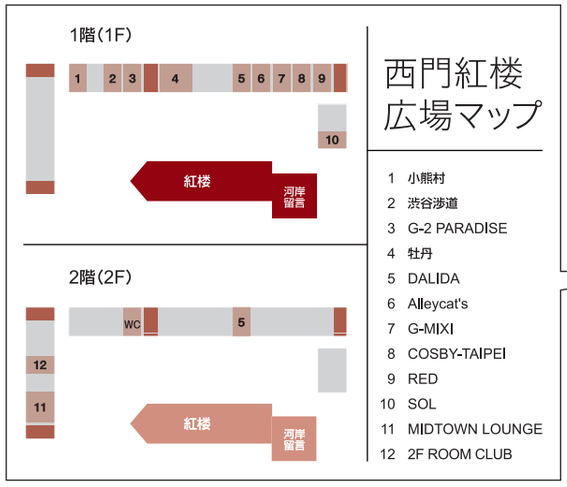


台湾のゲイタウンといえば、西門紅楼広場。赤いレンガ作りの紅楼（レッド・ハウス）の周りには、ゲイ向けのオープンバーやショップが軒を連ね、夜になると大勢のゲイが集まる。まさに台湾の新宿二丁目といったところ。

オープンカフェバーには、ノンケや女性の姿もたくさんあった。それもそのはずで、ここは一般施設なのだ。しかし、お互いのセクシュアリティに気を遣わずに、美味しいお酒を楽しむのが台湾流のようだ。

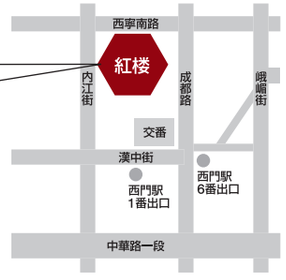
さぁ今日はどこのお店に飲みに行こうか？ ミントカクテルのグリーンランドの美味しいあのお店か、日本酒を使った桜のマティーニのあるあのお店か。飲んだあとは、近くのハッテン場か、マッサージ店に行こうか。ゲイ旅を満喫するコースには、たくさんの誘惑がつきものだ。

ゲイならゲイ遊びも楽しまなきゃ!!
台北最大のゲイバーエリア



西門紅楼広場マップ

1 小熊村
2 渋谷渉道
3 G-2 PARADISE
4 牡丹
5 DALIDA
6 Alleycat's
7 G-MIXI
8 COSBY-TAIPEI
9 RED
10 SOL
11 MIDTOWN LOUNGE
12 2F ROOM CLUB



西門紅楼広場

1908年に西門紅楼が立てられてからすでに100年が経過。元々は公衆市場だったのが、後に楼内に劇場や茶坊、裏側に露店広場などが誕生。週末にはイベントやフリーマーケットで賑わうようになった。2005年頃からは、露店広場に一大オープンゲイアリアが登場するようになり、一年を通して多くのゲイ観光客が足を運ぶアジアきってのゲイスポットになった。

西門紅楼広場までのアクセスはとても便利 → 駅を出た目の前に大きな交差点がある → 交差点にある交番横に西門紅楼の看板が見える → その建物裏手に一大オープンゲイエリアが広がる







※画像は2010年／2011年の台湾LGBTプライドの様子です。









10月26日(土)13:00〜19:00

6万人以上の参加者!! アジア最大のゲイパレードへ!!

アジア最大！台湾LGBTプライドをGOGOと一緒に歩いてみませんか？
＜ゴーゴーボーイ・ハワード君と歩く台湾ゲイパレードツアー４日間＞







＜ツアー日程＞ ※画像はイメージです。

① 午後／成田発 ⇒ 夕刻／台北着
夜／「鼎泰豊（ディンタイフォン）」本店にて小籠包のディナー後、ホテルへ。その後フリー。

② パレード当日
13 〜 16時頃／ゴーゴーボーイ・ハワード君とゲイパレード鑑賞（もしくは一緒に歩く）
18時頃／パレード終了予定
その後、クラブ「JUMP Taipei」にご案内。
※この日は現地のバーなどでたくさんのパーティが開催されます。

③ 午前／フリー
午後／烏来温泉へ日帰りツアー。
夜／参加者全員で台湾料理ディナー。

④ 出発までフリー
午後／台北発 ⇒ 夕刻／成田着



昨年は23カ国、約6万5000人の参加者が集まったというアジア最大のLGBTプライドパレードを台湾ゴーゴーボーイと一緒に歩いてみませんか？ゲイスポットの集まる西門エリアにステイ。夜はフリータイム。パレード翌日は温泉ツアーも予定。添乗員も同行するので、おひとり様でのご参加も安心。東京以外の出発もお気軽にお問い合わせください。

バディのカバーモデルとしても登場したのことのあるハワード君。
170cm×66kg×age28 ／台北在住・台湾人／台湾語・英語 可
趣味：自然・ビデオゲーム・ショッピング・睡眠

■出発日：平成25年10月25日（金）〜 28日（月）
■ツアー価格：69,800円
■出発地：東京（成田）※東京発着のみ添乗員同行。
大阪・名古屋・福岡・札幌等はお問い合わせください。

食事：朝食3回、夕食2回／添乗員：あり、成田よりご一緒します。
航空会社：チャイナエアライン／ホテル：西門大飯店　漢中会館
最少催行人員：20名様／クレジットカード決済可

・おひとり様でのご参加は20,000円追加。
・ツアー価格の他、燃油サーチャージ、TAX等諸税総額15,000円程度が別途必要。
・10月27日（日）の温泉地は、烏来（ウーライ）を予定。入浴は任意、現地にて各自ご精算。

PINK Love & Travel 世界は広くて、あなたは自由。
旅行企画・実施
株式会社PINK 観光庁長官登録旅行業1861号
住所／東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-7
TEL ／ 03-5366-1300
営業時間／月ー金10:00 〜 19:00　土11:00 〜 15:00
URL ／ www.loveandtravel.co.jp
e-mail ／ info@loveandtravel.co.jp